

令和 8 年 9 月 24 日

関係各大学長
関係各大学学部長 大学院研究科長 殿
関係各機関の長

奈良女子大学研究院生活環境科学系長
奈良女子大学 生活環境学部長
松本 尚 (公印省略)

奈良女子大学研究院生活環境科学系専任教員の公募について(依頼)

時下益々御清祥のこととお慶び申し上げます。

このたび本学系では、下記の要領により教員を公募することになりました。

つきましては、貴学・機関関係者及び関係諸方面にご周知いただくとともに、適任者の推薦についてよろしくお取り計らいくださいますようお願い申し上げます。

記

1. 職名及び人員 助教(テニュアトラック制) 1名
2. 所属 奈良女子大学研究院生活環境科学系生活健康学領域
3. 勤務場所 (雇入れ直後) 奈良女子大学
(変更の範囲) 奈良国立大学機構の有する事業場
4. 専門分野 健康と生活習慣に関連する領域(実験系)
5. 任期 5年 (テニュアトラック期間)
6. テニュア審査 奈良国立大学機構テニュアトラック制に関する規程に基づき、テニュアトラック期間が終了する6カ月前までに行う審査の結果、テニュア審査基準を満たしている場合は、テニュア(任期の定めのない大学教員としての身分)を付与します。テニュア審査は、中間評価及びテニュア審査により行います。テニュア審査の結果、テニュアを付与しなかった場合は、テニュアトラック期間の満了をもって退職となります。
7. 職務内容 (雇入れ直後) 教育・研究業務及びそれに附帯する業務

採用後に相談のうえ、心身健康学科(生活健康学コース関連)と大学院博士前期課程心身健康学専攻の授業科目(講義・演習、実習・実験)を担当。

(変更の範囲) 教育・研究業務及びそれに附帯する業務
8. 応募資格 ①「生活環境・生活習慣と心身の健康との関連」に関する研究・教育に熱意を持って取り組むことができる者。
②生体機能に及ぼす生活環境・生活習慣の影響を生理学または人間工学的アプローチから研究できる者。また性差の研究に興味がある者が望ましい。
③博士の学位を有する者。
④本学科の教育・研究プロジェクトおよび他領域との共同研究プロジェクトに積極的

に参加できることが望ましい。

⑤産学官共同プロジェクトや海外共同プロジェクトに関与できることが望ましい。

⑥単独または共同で留学生向けの英語による授業を提供できる英語力を有することが望ましい。

9. 着任時期 令和9年4月1日

10. 応募書類 ①履歴書（写真貼付、連絡先明記、高等教育機関での教育歴を明記、本学所定様式を使用）
②業績目録（学位論文、原著論文、著書、その他に分類し、査読の有無を明記）
③主要論文等の別刷（コピー可、5点以内、業績目録に○印）
④外部競争的資金等の獲得実績（代表、分担を分けて記載）ならびにその成果
⑤これまでの教育・研究・社会貢献などの活動概要（1200字程度）
⑥着任後の教育・研究・社会貢献などの活動方針・抱負（1200字程度で具体的に）
⑦本人について照会できる方2名の氏名と連絡先
⑧学位記や保有資格を証明するものの写し

11. 応募締切 令和8年11月27日（金）消印有効

12. その他 ①応募された書類は原則として返却しません。返却を希望される場合には、返信用封筒等を同封してください。
②選考の途中で必要に応じて面接を行う場合があります。この場合、交通費は応募者の負担となります。
③大学院人間文化総合科学研究科ならびに生活環境学部の構成などについては、下記のホームページを参照してください。
<https://www.nara-wu.ac.jp/daigakuin/index.htm>
<https://www.nara-wu.ac.jp/life/top/about/index.html>
④給与等は本学支給基準に基づき決定します。ただし、年俸制による採用となります。
⑤勤務形態は同意に基づく専門業務型裁量労働制となります。
⑥奈良女子大学は男女共同参画社会を推進し、女性教員の採用促進を図るためのポジティブ・アクションに取り組んでいます。
⑦テニュア審査基準は本学ホームページを参照して下さい。

13. 提出・問い合わせ先

〒630-8506 奈良市北魚屋西町

奈良女子大学大学院生活環境科学系生活健康学領域 横山ちひろ

Tel&Fax：0742-20-3965 E-mail：chihiro@cc.nara-wu.ac.jp

＊ 封筒表面に「教員公募応募書類」と朱書きし、書留等で郵送して下さい。